

県民の声を受けて
(Web公開)

- ・令和2年1月6日、1月16日及び2月3日に県Web「県民の声」コーナーで公表したもの(20件)
- ・下表のうち、「種別」及び「反映区分」欄は、県Webには非掲載
- ・複数の所属が対応したものは、整理番号欄に他所属の整理番号を()書きで記載
- ・整理番号欄に、Aを記したものは、職員に関するもの(2件)

整理番号	受付年月日	受付方法	種別	件名	概要	対応部局	対応課	対応内容	反映区分
1	2019/11/28	電子メール	提案意見	「防災みえ」メール復旧のお知らせについて	先日、防災みえのサーバー不良の報道がありましたが、復旧のお知らせメールが配信されたのは深夜1時過ぎでした。多くの方は眠っている時間帯でありメールで起こされた方も少なくなかったはず。復旧の連絡を迅速に案内する意図は理解できますが、メール配信は朝になってからでもよかったのではないのでしょうか。多種多様な意見があると思いますが、緊急を要しない周知には一考していただきたいです。	防災対策部	災害対策課	防災みえ.jpメール配信サービスは、気象警報や地震等、緊急性の高い災害情報をいつでも迅速に県民の方にお知らせするためのものですが、今回のサーバー障害により、当該サービスの停止に至ってしまいました。今回のお知らせは、地震等がいつ起こるか分からないため、当該サービスの復旧を速やかにご利用者にお伝えすることが大切であると考え、深夜ではありましたが、ご連絡した次第です。なお、ご意見については、今後の参考にさせていただきます。今後とも、本県の防災・減災行政にご理解いただきますようよろしくお願いいたします。	施策の参考とする
2	2019/11/19	電話	提案意見	大学生等を対象とした奨学金返還支援事業について	四日市市に住んでおり、子どもは大学生です。大学生等を対象とした県の奨学金返還支援事業は、四日市市を対象地域としておらず、このような事業に県税が使われていることに納得できません。	戦略企画部	戦略企画総務課	本県の学生奨学金返還支援事業について、ご意見をいただき、ありがとうございます。本県では、平成28年度から過疎地域などの指定地域への居住を条件に、大学生等の奨学金返還額の一部を助成する事業を実施しており、税を財源とする県費と企業からの寄附金で運営しています。この制度は、特に若者の人口減少が大きい地域での若者の定着をめざしており、過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域や、離島振興法に基づく地域などへの居住を条件としています。現行制度は、平成28年度から令和元年度までの事業であり、今後については、高等教育の無償化や奨学金をめぐる国の動き、県内の経済産業の動向等もふまえながら、より効果的な制度となるように検討を進めていく必要があると考えており、若者の県内定着を促進していきます。	施策の参考とする
3	2019/12/16	電話	提案意見	大学生等を対象とした三重県の奨学金返還支援事業について	伊勢市に住んでおり、子どもは社会人で働きながら奨学金を返済しています。大学生等を対象とした三重県の奨学金返還支援事業について、現在も三重県内で働きながら、奨学金を返還している既卒者も対象とすべきです。	戦略企画部	戦略企画総務課	本県の学生奨学金返還支援事業について、ご意見をいただき、ありがとうございます。本県では、若者の県内定着を進めており、大学生等が就職し居住地を決める際に、三重を選んでいただけるよう、日本学生支援機構第一種奨学金を借りていて、かつ就職先が決まっていない在校生を対象として、過疎地域などの条件の厳しい地域へ若者の定着を促すことを目的とした制度であり、この趣旨をご理解いただきますようお願いいたします。	施策の参考とする
4	2019/12/16	提案箱	提案意見	三重県民手帳について	私は手帳が大好きなのですが、三重県民手帳は良い表紙なので中身をもっと違うものにすれば、もっとよくなるのではないかなと思いました。(1)いつからでも始められるように月のところをリフィル式にしてみる(三重のイラストレーターさんなら、デザインも豊富にできるように思います)。(2)子どもさん向けに、読書記録やお手伝い記録が書ける。(3)親御さん向けに、家事分担できるような工夫が書いてあるとか、家計簿と一緒にしているなど。(4)中高生向けに、勉強計画が書けたり、大学受験合格者の勉強法をページのすみにコラムのように書いてある。また、三重の豆知識がところどころに書いてある。(5)高齢者向けに、健康記録が書ける。(6)クリアケースで、片側に手帳、もう片側にお薬手帳がセットできるようにして、お薬手帳の持参率がアップできるとよい。	戦略企画部	統計課	この度は、三重県民手帳について貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。三重県では、三重県民手帳の発行にあたっては毎年公募を行っており、県が手帳に掲載する情報やデータを提供するとともに監修を行い、民間事業者が手帳の編集、印刷、製本及び販売を行っています。また、掲載内容については民間事業者と共に毎年検討を行っております。今後、三重県民手帳の作成にあたっては、いただいたご意見を参考に、より多くの皆様にご利用いただけるよう内容の充実に取り組んでまいります。	すでに実施している
5(A)	2019/12/16	電話	苦情	職員の対応について	管財課に電話したところ、対応した職員が担当に電話を回すまでの間、電話を保留にしませんでした。そのためその職員の声が筒抜けに聞こえてきました。面倒そうにやり取りをしているのがすべて聞こえて、とても不快でした。こういう場合は保留にしておくのが常識だと思います。職員の対応としてもあり得ないと思います。	総務部	管財課	ご意見をいただきありがとうございます。この度は、管財課職員の電話対応によりご不快な思いをさせてしまい大変申し訳ありませんでした。管財課では、かねてより接客対応や電話マナーの向上に取り組んでいるところですが、こういった意識の徹底ができておりませんでした。改めて管財課内部にて適切な対応を指導・徹底するとともに、接客対応や電話マナーの向上に努めてまいります。	すでに実施している
6	2019/12/23	電子メール	提案意見	無料Wi-Fiについて	県庁内でも無料Wi-Fiが使えるようにしてほしいです。日本では公共施設での無料Wi-Fi普及率が低すぎだと思います。	総務部	管財課	貴重なご意見をいただきありがとうございます。現在県庁においては、県民ホールにau-Wi-Fiが設置されているほか、厚生棟地下のコンビニエンスストアにおいてもWi-Fiの提供がありますのでこれらをご利用いただけます。なお、県民の方が利用可能な無料Wi-Fiの設置については、今後とも研究していきたいと考えています。	施策の参考とする
7	2020/1/8	電子メール	提案意見	FreeWi-Fiの整備について	先日県庁へ行ったところ、県民ホールにFreeWi-Fiがありませんでした。県庁や県庁舎でFreeWi-Fiの整備をしてください。	総務部	管財課	貴重なご意見をいただきありがとうございます。現在県庁においては、県民ホールにau-Wi-Fiが設置されているほか、厚生棟地下のコンビニエンスストアにおいてもWi-Fiの提供がありますのでこれらをご利用いただけます。なおFreeWi-Fiの設置については、他県の動向も踏まえつつ、今後とも研究していきたいと考えています。	施策の参考とする

整理番号	受付年月日	受付方法	種別	件名	概要	対応部局	対応課	対応内容	反映区分
8	2019/12/16	電子メール	要望	感染症の周知等について	鹿児島市で人がサルに噛まれるなどして感染するBウイルスの感染事故がありました。野生のニホンザル、動物園のサルから感染する可能性は、否定できないと思います。三重県はニホンザルが多く、人との距離が近くなっています。ニホンザルに噛まれたら、傷口を洗って病院に行く事を周知してください。医療機関で、Bウイルスが検査できるようにしてください。脳炎でBウイルスを検査する病院はほとんどないと思いますし、Bウイルスを知っている医師も少ないと思います。そのため、脳炎で亡くなくてもBウイルスと診断されないケースもあると思います。正確な情報周知と対応をお願いします。	医療保健部	業務感染症対策課	貴重なご意見をいただきありがとうございます。Bウイルス病はマカク属のサル（アカゲザル、カニクイザル、ニホンザル、タイワンザル等）との直接的な接触（咬傷、擦過傷）により感染するとされています。鹿児島市の発表によると、今回、Bウイルス病を発症した実験動物施設従事者は施設内での実験サルからの感染と推定されています。今回の事案発生後、厚生労働省から、公益社団法人日本医師会に対し、マカク属のサルと接触歴のある患者を診察する際には、必要に応じてBウイルス病を念頭にといった診察を行うよう協力要請が行われるとともに、公益社団法人日本獣医師会に対し、情報提供が行われています。Bウイルス病のような極めて稀な感染症は、医療機関および民間検査センターでは検査体制が整っておらず、また各自自治体の地方衛生研究所においても検査体制が整っている施設は限られています。そのため、三重県において、人へのBウイルス病の感染が発生した場合も、今回の鹿児島市の事案と同様に国立感染症研究所で検査を実施することになります。県としては、マカク属のサル（ニホンザルを含む）を取り扱う事業者および飼養者に対し注意喚起を行うとともに、医療保健部食品安全課生活衛生・動物愛護班のホームページ内（下記URL）の“主な人と動物の共通感染症”において、Bウイルス病についての記載を追加し情報提供を行っています。 http://www.pref.mie.lg.jp/SHOKUSEI/HP/70450044513.htm	すでに実施している
9	2019/12/17	電子メール	激励・賛同	不妊治療の連携協定について	不妊治療と仕事の両立支援に向けて、不妊治療の正しい知識の普及、職場での理解促進、相談体制の充実を目指して締結された連携協定のニュースのなかで、知事から「降格を願い出た人もいる」という話がありましたが、まさしく私も同様でした。今年から不妊治療を開始しましたが、治療の長期化と休暇取得が必要なことを踏まえ、有給取得範囲で治療継続したいこと、突発的な有給に際し業務に支障がないような立場で職務を遂行したいこと、それに伴い、会社の意向があればそれなりの評価や役職も辞退せざるをえないと上司に話しました。何度か話し合いましたが、結局、新規の仕事を任せてもらえず、こちらからのコミュニケーション以外の会話がない状況になりました。三重県の施策が有意義なものとなり、東京都や全国にも広がり、キャリアとライフプランを両立できる働き方が「あたりまえ」になってくれることを切に願います。希望をいただき、ありがとうございます。	子ども・福祉部	子育て支援課	不妊治療と仕事の両立支援に関する連携協定に関してご意見をいただきありがとうございました。三重県では不妊治療を受けている方に対し、治療費の助成などの経済的支援や精神的な負担を軽減するための専門相談などの取組を実施してまいりました。しかしながら、仕事をしながら不妊治療を受けている方も増加しており、不妊治療と仕事の両立に向けた支援が必要と考え、今年度より取組を進め、当事者の実態を把握するためアンケート調査を実施しました。アンケート調査では当事者の切実な意見をたくさんいただきました。なかでも職場の理解を求める意見は多く、理解が得られずやむを得ず退職や転職、勤務形態の変更などの選択をされたという意見もありました。この結果を踏まえ、職場での不妊治療への理解の浸透や相談しやすい環境づくりを進めていく必要があると考え、関係機関との連携協定に至りました。今後は、安心して不妊治療を受けながら働き続けられるよう関係機関と連携協力し、しっかりサポートできる体制づくりに取り組んでまいります。	すでに実施している
10	2020/1/6	電子メール	提案意見	脱炭素政策について	脱炭素宣言を知事が行いましたが、県としてどのように対策していくのか明確にしてください。達成できなかった時に、誰がどのような責任をとるのかも明確にしてください。「エネルギーを大切に使うべきです」とは対策にはなりません。	環境生活部	地球温暖化対策課	貴重なご意見をいただきありがとうございます。今回の脱炭素宣言は、県内においても、地球温暖化に伴う気候変動の影響と考えられる事象である豪雨災害や熱中症患者の増加、農水産物への被害など、県民の生命や暮らしが脅かされる、まさに待ったなしの状況にあること、および2016年の「G7伊勢志摩サミット」の首脳宣言にその着実な実施等が盛り込まれた「パリ協定」の取組が、2020年からスタートすることから、伊勢志摩サミットの開催地である三重だからこそ、未来を生きる子どもたちのためにも、率先して脱炭素に取り組みを決意を内外に示し、地域から世界の脱炭素化に貢献していきたいと考え、行ったものです。脱炭素社会の実現に向けては、県、市町、事業者や家庭等において様々な取組を進めていく必要があります。その方向性や具体的な施策については、来年度に予定している「三重県地球温暖化対策総合計画（仮称）」策定に向けた議論の中で、県民、事業者、有識者等のご意見を踏まえて県としてしっかりと検討していきます。地球温暖化防止は責任論ではなく、是が非でも目標達成しなければならぬ訳であり、そのためにあらゆる方策に取り組んでいくこととします。	施策の参考とする
11	2019/12/6	電子メール	提案意見	ウェブ会議システムの利用について	県が主催する会議や研修会のチラシ等を見て参加したいと思うものが多くあります。そうした研修会や会議などに出席して新しい知識を得たり、意見交換を行うことは市民サービスの向上につながるのと同時に、県民サービスにもつながると思います。しかし、会場が遠方であると、参加のための経費が負担になります。そこで、地域機関の庁舎でウェブ会議システムを利用した参加しやすい環境をつくると、参加者を増やすことができると思います。また、その地域機関管内の参加者が増えれば関係者間のつながりをつくることにもつながると思います。もちろん会議や研修会の内容によっては、今までどおり一か所に集まった方が良い場合もあるかもしれません。災害時にもウェブ環境さえ整っていれば、県内庁舎間で情報共有できるメリットもあると思います。すぐにはなくても、財政面、労働者の働き方改革、県民サービスに務める人の資質向上等を考え、このような取組みができないかご検討をお願いします。	地域連携部	情報システム課	ご意見ありがとうございます。三重県では庁内ネットワーク内で利用できるビデオ会議システムを運用しており、庁内で開催する各種会議、講演会、研修等で利用しています。このシステムは、県本庁舎で行われる講演会や研修会などを地域庁舎からリアルタイムで視聴したり、県本庁舎と地域の担当者どうしの情報交換や会議に利用できるシステムです。今後、県が主催する会議や研修会を開催する際に、このビデオ会議が利用可能な場合は、積極的に利用するよう、全庁に周知していきます。	施策の参考とする
12(14)	2019/12/3	電子メール	提案意見	スポーツ振興等と、鈴鹿青少年の森について	鈴木知事就任以降、スポーツ振興が大変促進され、多くの施設で改良、改善が行われ様々な効果が出てきていると感じていますが、一部施設ではアクセスの悪さや情報が分散していること等もあり不便さ、利用し辛さが様々な機会の損失を招いているのではと感じます。公共施設としてどのような年代層でも利用し易いアクセスも含めた環境整備とワンストップでスポーツ関連の情報を提供、発信するサイトや各種関連SNSにつながるポータルサイトの整備などをすることで情報にたどり着き易く、使い勝手が良くなるよう検討をお願いします。また、子どものために、広域的に公共施設の案内をしてもらえると、小さな種・可能性を応援することにつながると思います。鈴鹿青少年の森は近隣に有料利用ベースのスポーツ施設が多いなか、自然を活かした公園の中に無料のアスレチックやトリムコースが設置されていますが、施設内がゾーン毎で離れていて一体感・接続性が悪く管理補修が疎かな部分があり、利用し辛く魅力の半減になっていると感じてなりません。しっかりと目標、意識をもって管理・運営・整備されると、大変魅力的な可能性を内包する施設になり利用者を増やせることになると思います。例えば近隣の施設との相互、共通利用を促進する事で、一部施設に集中している利用者の分散や新たな選択肢の提案、提供になりますし、トリムコースやアスレチック等の再整備や自然環境を活用した施設を整備することで利用者を増やせると思います。また施設を活用した災害対策のワークショップなども魅力につながって良いのかなと思います。	地域連携部	スポーツ推進課	ご意見ありがとうございます。一部県有スポーツ施設では公共交通の駅またはバス停からのアクセスが悪く、ご不便をおかけして申し訳ありません。このため、一部施設では土日祝日のみではありますが、施設管理者が最寄りのバス停から施設まで無料シャトルバスを運行し、公共交通でご来場の方にアクセスしていただきやすいよう努めています。市コミュニティバス路線の施設への乗り入れについては、経路変更による時間の遅れや運行にかかる予算面の理由から早期の実現が厳しい状況ですが、今後も要望を続けていきたいと考えています。また、県民の皆様に対するスポーツ関連の情報提供・発信等に関しても、いただいたご意見を参考とし、三重県Webページのスライダーや、バナー等を活用し、使いやすく情報にたどり着きやすいサイトの整備に取り組んでまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	すでに実施している

整理番号	受付年月日	受付方法	種別	件名	概要	対応部局	対応課	対応内容	反映区分
13 (A)	2019/11/21	電子メール	苦情	職員の対応について	パスポートの受け取りに行き、書類を胸元近くに持っていたら、職員が「渡してください」とも言わずに私の胸元近くまで手を伸ばして書類を取りました。本当にびっくりしました。普通はしないことだと思います。とても不愉快な対応でした。	地域連携部	務桑所名地域調整防災総務課	この度は、職員の対応により、不快な思いをおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。職員には、丁寧な声掛けとともに、配慮をもって失礼のないよう対応するように指導しました。また、いただきましたご意見を踏まえ、改めて事務所全体でも職員一人一人が、丁寧な来客対応に努めるようにいたします。	県民の声を受けて実施した
14 (12)	2019/12/3	電子メール	提案意見	スポーツ振興等と、鈴鹿青少年の森について	鈴木知事就任以降、スポーツ振興が大変促進され、多くの施設で改良、改善が行われ様々な効果が出てきていると感じていますが、一部施設ではアクセスの悪さや情報が分散していること等もあり不便さ、利用し辛さが様々な機会の損失を招いているのではと感じます。公共施設としてどのような年代層でも利用し易いアクセスも含めた環境整備とワンストップでスポーツ関連の情報を提供、発信するサイトや各種関連SNSにつながるポータルサイトの整備などをすることで情報にたどり着き易く、使い勝手が良くなるよう検討をお願いします。また、子どものために、広域的に公共施設の案内をしてもらえると、小さな種・可能性を応援することにつながると思います。鈴鹿青少年の森は近隣に有料利用ベースのスポーツ施設が多いなか、自然を活かした公園の中に無料のアスレチックやトリムコースが設置されていますが、施設内がゾーン毎で離れていて一体感・接続性が悪く管理補修が疎かな部分があり、利用し辛く魅力の半減になっていると感じてなりません。しっかりと目標、意識をもって管理・運営・整備されると、大変魅力的な可能性を内包する施設になり利用者を増やせることになると思います。例えば近隣の施設との相互、共通利用を促進する事で、一部施設に集中している利用者の分散や新たな選択肢の提案、提供になりますし、トリムコースやアスレチック等の再整備や自然環境を活用した施設を整備することで利用者を増やせると思います。また施設を活用した災害対策のワークショップなども魅力につながって良いのかなと思います。	県土整備部	都市政策課	このたびは、県営鈴鹿青少年の森に関する貴重なご意見をいただきありがとうございます。当公園は、「次世代を担う青少年が自然の中でスポーツや野外活動に親しみ、心身を鍛錬し豊かな人間性を養う場」として昭和47年に整備されました。51.3haの広大な敷地内にアスレチックやトリムコースなどの施設を点在させており、年間約30万人の方に利用されております。また、サービス向上を図るために民間のノウハウを活用した指定管理者制度を導入し、日々の管理・運営を行っています。開園から40年以上が経過しているため老朽化が進んでいますが、そのような施設につきましては修繕計画を策定し、効率的・効果的な修繕を行っているところです。今年度からは、公園が県民の皆様により愛され利用されるよう、隣接の鈴鹿青少年センター（三重県教育委員会所管）と連携したパークゴルフ体験会やドッグランなどの社会実験等を実施しており、新たな魅力を創出する具体的な方法や、隠れたニーズについて調査検討を進めています。今後とも、鈴鹿青少年の森がより多くの皆様に利用される魅力的な施設となるよう、整備・管理・運営をまいります。	すでに実施している
15	2019/12/5	電話	照会	新聞報道にあった非正規職員の「議員枠」について	新聞報道にあった非正規職員の「議員枠」とはどのようなことですか。	議会事務局	議会事務局	申し訳ありませんが、三重県議会事務局では把握しておりません。いただきました内容は、全議員に周知いたします。	反映は困難である
16	2019/12/10	電話	提案意見	みえ県議会だよりNo173（12月1日発行号）について	「その他の質問事項」は、タイトルだけでなく概要を書くべきだと思います。また、紙面に二次元コードを使う等、新しい手法を取り入れていますが、一部の若者を除き、使えていないと思います。このような情報は公平に伝わらないといけません。若干の改善は見えますが、情報伝達が横着だと思っています。配布方法も、以前の全戸配布と比べるとロスがあると思います。スーパーや郵便局に積んであります。いくらかかっているのですか。	議会事務局	議会事務局	このたびは県議会にご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。みえ県議会だよりのレイアウトについては、広聴広報会議で決定しています。今後とも、県民の皆さんに分かりやすい紙面づくりに努めてまいります。配布方法については、平成28年4月から、より多くの皆さまにご覧いただくため、新聞折り込みに変更いたしました。また、新聞を購読されていない方にもご覧いただけるよう身近な施設（ショッピングセンター等）への配置も行っています。これらの費用は、紙面が2ページの月は約170万円、4ページの月は約260万円となっています。いただきましたご意見は、全議員に周知いたします。	施策の参考とする
17	2019/12/16	電子メール	提案意見	各種学校等への幼児教育・保育無償化制度の拡充を求める請願について	県議会の常任委員会で朝鮮学校への無償化が祖国からの支援があるので「不採択とすべき」となった件について賛成します。	議会事務局	議会事務局	このたびは県議会にご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。いただきましたご意見は、全議員に周知いたします。	すでに実施している
18	2020/1/6	電子メール	提案意見	少子化対策について	国の出生率が政府の想定より早く90万人割れになっていますが、三重県では知事及び県議会議員の対策責任の検証時期に入りました。今後どのように責任をとるのか、その対策はどうするのか、県議会は知事の政策を監視する役目もあります。	議会事務局	議会事務局	このたびは県議会にご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。いただきましたご意見は、全議員に周知いたします。	施策の参考とする

整理番号	受付年月日	受付方法	種別	件名	概要	対応部局	対応課	対応内容	反映区分
19	2019/11/12	封書・葉書	苦情	県立高校の授業等について	私の子どもが通う県立高校では、クラブ活動が盛んですが、教科の成績よりもクラブの結果が優先されており、同じ授業を受けているのにクラブ活動の結果で成績が左右され、それ以外の生徒との対応に違いがあることはおかしいと思います。学校では学習指導要領を無視し、自習による問題を解くことの繰り返しで、指導と言えば「マルバツ」の個数で合格不合格を決め、資格取得のためにその日全ての授業が「マルバツ」となっているのはお粗末すぎです。1週間の大半がこのような状態では、評価はどのようになっているのですか。資格取得の指導なら、なんでもありなのですか。以前、教科の未履修が問題になりましたが、授業をしていないのなら、これも未履修ではないのですか。合格するまで各自で宿題をし、提出が遅れれば説教をされ、宿題をしなければ「合格しないぞ、単位を出さないぞ」といわれ、説教、威圧ありでは指導と呼べないのではないのですか。子どもの話なので話半分としても、兄の知人からも同じようなことを聞くそうなので、まんざら間違いではないと思います。これは先生の不適切対応ではないのですか。このことについて、調査、改善し、授業指導を行っていただくようお願いいたします。	教育委員会事務局	高校教育課	学校に対して、事実の調査・確認をしたところ、部活動の結果で成績に差があるということはありませんでした。しかし、指導の中で生徒のやる気を喚起するため、強い言葉かけがあったことから、適切な言葉かけで生徒のやる気を喚起するよう指導しました。また、学習により身に付けた知識が、資格試験の内容に含まれることから、定着度合いをみるために、授業で使用する教材の一つとして、資格試験の問題も活用していることを確認いたしました。今後も、県立高等学校に通う生徒が、有意義で充実した学校生活を送れるよう、学習指導の改善と指導に努めてまいります。	県民の声を受けて実施した
20	2019/12/18	電子メール	提案意見	中学・高校の部活と働き方改革について	中学生の子どもがいますが、土日のどちらかは必ずといっていいほど部活に行きます。私が子どもの頃は、土日・祝日もあたりまえのように部活動があり、ない日は数えるほどでした。しかし働き方改革が騒がれている現在、もう少し部活動の日数を制限すべきだと考えます。中学・高校の教員の知人たちは、みんな無理やり顧問に任命され、ブラックな働き方をほぼ強制的にさせられていて疲弊しています。無理矢理やらせる部活動は大人のためにも生徒のためにもならないのではないのでしょうか。過労死や自殺者が出てからでは遅いと思います。部活動の日数の制限や、顧問を希望しない者には無理に顧問をさせない、顧問のなり手がいない部活に関しては無理に存続させずに休部・廃部にするなど、もっと部活動に柔軟性を持たせてほしいと考えます。親の送り迎えが必要になることもあり、生徒、親、教員全てが無理を強いられていると思います。部活ガイドラインもわかりませんが、時代やニーズに合わせて改善してほしいと思います。	教育委員会事務局	保健体育課	県教育委員会では、平成30年3月に三重県部活動ガイドライン（以下、「県ガイドライン」という。）を策定し、教育活動の一環として行われる部活動を通して、生徒の健やかな成長と指導者である教員の負担軽減の実現に向けた指針として、公立中学校を所管する各市町教育委員会や各県立学校へ通知しています。学校で行われる部活動については、自主性・協調性を育むなどの教育的意義があることから、県教育委員会では、生徒や教員が意欲的に部活動に参加できる環境づくりや生活のバランスを考慮した部の運営を心掛け、適切かつ効果的に取り組むことが必要であると考えています。現在、公立中学校では所管の市町教育委員会が策定する学校部活動運営方針（以下、「学校方針」という。）を、県立学校では県ガイドラインに基づき学校方針を策定したうえで、全職員で共通理解を図り、顧問が作成した活動計画により管理職が確認のうえで活動しています。部を設置・休止・廃止することや顧問の配置につきましては、地域や学校の実態（教員の専門性や負担の度合い・複数顧問の配置など）を考慮し、各学校が決定しています。また、専門性を有する地域の方々の協力を得ながら指導に当たる場合もあり、効果的な部活動運営を進めています。県教育委員会では、引き続き、適切な部活動運営により、生徒の健やかな成長と教員の負担軽減に向け、市町教育委員会と連携しながら県ガイドライン等部活動運営方針に基づく取組を推進してまいります。ご理解のほどお願いします。	すでに実施している